

平成 29 年度 港北区 運営方針

I 基本目標

活気にあふれ、人が、地域がつながる「ふるさと港北」

～区民の皆様とともに歩む区政～

II 目標達成に向けた施策

1 安心して暮らせるまちづくり

地域防災拠点の充実、情報発信の強化、自助・共助による地域防災力の向上などの災害対策を進めます。防犯、交通安全対策や道路・公園等の適切な維持管理を通じて、区民の皆様様の安心・安全を支えます。

2 活気にあふれるまちづくり

ラグビーワールドカップ 2019™、東京 2020 オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、まちの魅力発信、スポーツやウォーキングを楽しむまちづくり、商店街の活性化など、活気あふれるまちづくりを進めます。

3 地域で支えあう福祉・保健のまちづくり

地域福祉保健計画(ひっとプラン港北)の推進、子どもや子育て世代への支援の充実、地域包括ケアシステムの推進や障害理解への啓発に取り組み、子どもから高齢者、障害のある方など、誰もが暮らしやすく、ともに支え合い、つながりのある福祉・保健のまちづくりを進めます。

協働で進めるまちづくり

区制 80 周年に向けて、区民の皆様との共感と信頼の関係を土台に、地区担当制などフットワークを生かしながら自治会・町内会、団体、NPO、企業の皆様とのつながりをさらに深め、協働による地域づくりを進めます。

III 目標達成に向けた組織運営

行動指針

～課題解決に向けて行動するために～

積極的現場主義

私たちは、区民の皆様様の声を直接聴け、施策形成や改善につなげられる「現場」の価値・責任を誇りに、**市政の最前線を担います。**

協働・共創

私たちは、地域協働の総合支援拠点として、自治会・町内会、団体、NPO、企業の皆様と、**ともに公共を創造します。**

脱・前例踏襲

私たちは、何事も、何のためかという「目的」に立ち返り、変化する「状況」に照らし合わせ、**最適な「方法」を選択します。**

ベースとなる職員・職場の力

職員の力

一人ひとりが「4つの仕事力」を磨きます。

聴く力

区民の皆様様の声を真摯に受け止め、ニーズを的確に把握します。

考える力

課題の本質を見極め、本来の目的にかなう解決策を考えます。

行動する力

課題解決のために、スピード感をもって、積極的に動きます。

伝える力

区民の皆様様に「伝える」ように、確かな説明力を磨きます。

職場の力

皆で活気にあふれる職場をつくります。

助け合う職場

課を越え、区を越え、「チーム横浜」の一員として、広い視野のもと、助け合います。

創造する職場

互いの知恵やアイデアを積極的に持ち寄り、新たな手法や施策の創造にチームで取り組みます。

おもてなしの職場

お客様目線による不断の業務改善や、応対スキルの向上に、職場をあげて取り組みます。

スマートな職場

地球環境に配慮しながら、徹底した事務の効率化に取り組み、ワーク・ライフバランスを実践します。



One for All, All for One !

1 安心して暮らせるまちづくり

● 災害に強いまちづくり

長期避難生活を見据えた地域防災拠点の環境改善、初期消火器具の導入による延焼防止対策、防災アプリの導入や拠点を示す看板設置による自助・共助の啓発強化、災害時要援護者の支援、緊急輸送路の整備や橋梁・下水道などの地震対策の推進

● 防犯・交通安全対策の推進

地域主体の防犯活動を支援する「港北AAA(安全で安心な明日を)地域防犯力向上作戦」や、交通安全の啓発を行う「交通社会 無事故でカエル事業」、地域と連携した放置自転車対策などの実施

● 安全で衛生的な暮らしの推進

食の安全や施設の衛生確保、動物の適正飼育啓発を行う「快適な暮らしの衛生応援事業」の実施

2 活気にあふれるまちづくり

● ウォーキングから始まる健康づくり

歩数計を持ちながら楽しく歩く「よこはまウォーキングポイント」への参加促進、ウォーキングの効果を確認する健康測定会の開催、「港北とくとくウォーク」等ボランティアガイドと連携したウォーキング事業の実施

● 港北魅力発見事業

小机城址、篠原城址等の地域資源を活用した魅力プロモーションの推進や、区内の魅力を発信する「オープンガーデン(お庭や花壇めぐり)」「オープンファクトリー(工場見学)」の実施

● 港北区商店街活性化事業

「こうぼくの商店街ちよいつまみウォーク」や、小学生を対象とした商店街での職業体験イベントなどの商店街振興

● 港北エコアクションの推進

地球温暖化対策(緩和策・適応策)、鶴見川を活かした環境学習、まちの美化・緑化や、3Rの推進

3 地域で支えあう福祉・保健のまちづくり

● 「ひとつプラン港北」(地域福祉保健計画・地域福祉活動計画)の推進

身近な福祉保健課題を解決するための、第3期地域福祉保健計画「ひとつプラン港北」の推進支援

● 子育て支援の充実

保育所待機児童対策、地域子育て支援拠点及びサテライトの運営、子ども食堂等の子どもの居場所支援、育児不安解消や児童虐待防止など様々な子育て支援や、放課後キッズクラブ及び放課後児童クラブの充実による「小1の壁」解消推進など、乳幼児期から学齢期まで切れ目のない支援

● 高齢者、障害児・者への支援

地域包括ケアシステムの推進、地域ケアプラザ(地域包括支援センター)・障害者基幹相談支援センターでの身近な相談機能の充実、認知症への理解・支援、高齢者虐待の予防、介護予防活動への支援、障害理解の啓発・支援者向けの研修などの実施

● 生活にお困りの方への支援

ジョブスポット港北と連携した就労支援、家計の見直しや債務整理に関する相談支援等を通して、生活にお困りの方への支援の推進

協働で進めるまちづくり

● 地区担当制や行政情報のオープンデータ化などによる協働の推進

地域とのつながりの構築・強化や、行政情報のオープンデータ化などによる、協働で進めるまちづくり

● 共感と信頼の行政の推進

協働の土台となる、区民の皆様との共感と信頼の関係を一層深めるための、ミスのない適正な事務処理と行政サービスの充実

・信頼される行政サービスの提供

戸籍・住民登録の受付や諸証明の発行、マイナンバーカードの交付、税の賦課・徴収、公金の出納、国民健康保険・国民年金、医療費助成などの受付・相談などの行政サービスの正確・丁寧な提供、未収債権の収納率向上による財源の安定的な確保

・住民サービスの向上

広報よこはま区版やホームページ、統計情報など、区民生活に身近な行政情報の的確な発信や区役所・公共施設の環境改善による利用者の快適性の向上

・職員の仕事力向上

「CS向上研修」「人権啓発研修」「男女共同参画推進研修」などによる区民満足度の向上